# 第５０回東北実業団剣道大会
# 第１５回東北実業団女子剣道大会 大会要綱

| | | |
|---|---|---|
| 1 | 主催 | 東北実業団剣道連盟 |
| 2 | 後援 | 河北新報社　全日本実業団剣道連盟　東北剣道連盟　宮城県剣道連盟 |
| 3 | 大会趣旨 | 東北実業団剣道連盟は剣道の理念にのっとり、東北地区の勤労者の人間形成及び剣道の技術向上に期するとともに、参加者相互の親睦を図るため本大会を開催するもの。 |
| 4 | 開催期日 | 平成３０年１０月７日（日）　開会　午前９時 |
| 5 | 会場 | 加美町中新田体育館」〒981-4262　宮城県加美郡加美町字一本杉５８<br>TEL 0229-63-5880 |
| 6 | 試合種目 | 団体対抗試合　個人選手権試合 |
| 7 | 参加資格 | 東北６県に事業所を有する企業に属する社会人男性で、年齢、段位を問わない。ただし、警察官、刑務官および教員は参加できないので注意すること。 |
| 8 | 参加ﾁｰﾑ編成 | チームの構成は同一企業あるいは関連企業で編成するよう厳守すること。 |
| 9 | 試合方法 | (1)全日本剣道連盟の剣道試合・審判規則・審判細則による。<br>(2)団体、個人戦ともトーナメント戦により実施する。<br>(3)個人戦　【男子】３段以下の部、４・５段の部、６段以上の部<br>【女子】３段以下の部、４段以上の部<br>(4)試合時間<br>○団体の部　男子４分、女子４分で実施し、勝敗が決しない場合は引き分けとする。<br>勝者数が同数の場合は、取得本数の多い方を勝ちとし、勝者数及び取得本数も同数の場合は代表者１名による１本勝負で勝敗を決する。<br>○個人の部　男子４分、女子４分で実施し、勝敗が決しない場合は時間を区切らないで延長し、勝敗の決するまで行う。 |
| 10 | 日程 | (1)受付・開館　8:00～　(4)試合(団体・個人)9:30～<br>(2)審判・監督会議　8:30～　(5)閉会式<br>(3)開会式　9:00～ |
| 11 | 申込方法 | 同封の申込用紙に必要事項を記入の上、下記事務局あて送付すること。<br>〒981-4261　宮城県加美郡加美町字町裏8-31-1<br>味上 庄一郎　TEL 0229-63-2618 FAX 0229-63-3737 |
| 12 | 申込期限 | 平成３０年９月１８日（火）必着 |
| 13 | 参加料 | １チーム　１０，０００円　企業年会費　１０，０００円(１企業当り) |
| 14 | 組み合わせ | 東北実業団剣道連盟事務局で行う。 |
| 15 | 表彰 | 団体優勝チームに優勝旗、会長杯、河北杯、賞状、賞品を授与する。<br>優勝旗、会長杯、河北杯は持ち回りとし、前年度の優勝チ－ムには会長からレプリカを贈呈する。<br>２位、３位に賞状、賞品を授与する。<br>個人戦各部の優勝、２位、３位に賞状、賞品を授与する。 |
| 16 | その他 | ①チーム(補員を含む)から個人戦への参加は、各企業および各段ごとに２名を限度とする。<br>②選手の段位は参加申込み時点での段位とする。(申込み後に昇段しても)<br>③チームメンバー外から個人戦へ出場する場合は「単独申し込み」をすること。<br>④災害・事故の場合、実施本部で応急処置をするが、他の責任は持たない。<br>⑤参加選手は、赤白の目印(全長70cm・幅5cm)を持参すること。<br>⑥竹刀の検量は行わないので、規定に則った適正な竹刀を使用すること。 |